

## 生命保険見直し術

### 「生命保険の転換とは？」



生命保険に加入して何年かすると、「新しい保険が販売になったので保障の見直しをしてみませんか？」と転換を勧められたことはありませんか？  
おそらくほとんどの方が経験されたことがあると思いますが、この転換とはいったい何でしょう？というわけで、今回は転換について簡単に説明します。



#### ◆ 転換の例（定期付き終身保険の場合）



保険の転換とは簡単にいうと、現在の保険を解約すると同時に転換価格（目安として解約返戻金とほぼ同じ額）を一時払い保険料に充てて、同じ会社の別の保険に加入することです。

- ◆ **メリット**
  - ① 転換価格は解約返戻金より少し多いので解約して新契約に入るより有利
  - ② 特別配当（長期契約につく配当）の権利を引き継ぐことができる。
- ◆ **デメリット**
  - ① 転換時の年齢で保険料を計算するので保険料が高くなる。
  - ② 昔より現在の予定利率（保険料の計算基礎となる利率）のほうが低いので保険料が高くなることが多い。終身保険、養老保険、年金などは特に値上がりが見込まれる。



**転換は若い時に加入した安くて予定利率の高い保険を手放し、不利な条件で再加入することが多いので注意！  
転換前と後の保険内容をよく比較してください。**

ライフサイクルの変化による保障の見直しは必要です。死亡保障額の増加が必要なら現在加入している保険を増額するか、足りない分だけ新しい保険に加入すればよいのです。  
新種の保険（健康体割引、非喫煙割引等）に加入できるかたは、前よりも保険料が安くなることもあるので、定期保険を減額し、これらの保険に加入するのも良いでしょう。

以上ほんの少しですが転換についてご説明させていただきました。  
保障の見直しで転換を勧められた場合安易に契約せず、当事務所までご相談ください。適切なアドバイスをいたします。



担当 渋木 洋子